

みんなでまちをよくする「ミナヨク」事業運営支援業務委託事業候補者選考に関する質問への回答

質問番号 (事務局整理順)	質問事項	質問内容	回答
1	修了生におけるこれまでの取組状況と課題について教えてください	「さらに、修了後、地域活性化のために検討したアイデアの実現に向け、町会・自治会及び商店街等地域住民との協働による実施を支援し、修了生が継続的に地域コミュニティに関わってつながりを気づいていくことを目的とする。」とありますが、修了生におけるこれまでの取組状況と課題について教えてください。	毎年度アイデアが実現しています。たとえば、平成27年度のアイデア「おつかい大作戦」が、月1回の定例イベントとして、地域で実施されています。詳細は区ホームページをご参照ください。アイデアの継続的な実施と地域への定着が課題です。
2	今年度の講座の効果検証結果についての情報共有は、どのように行われますか	「加えて、今年度の講座の効果・検証を踏まえ、次年度のプログラム内容・実施計画案を作成・提案すること。」とありますが、今年度(平成30年度)の講座の効果検証結果についての情報共有はどのように行われますか。企画提案の前にいただけるのでしょうか。	仕様書内の「今年度」とは、平成31年度を指します。平成31年度「ミナヨク」について提案いただき、そこで得られる結果を踏まえ、平成32年度のプログラム内容について検討いただきますようお願いいたします。なお、平成30年度の実施内容については、区ホームページをご参照ください。効果・検証実績は、契約締結後に情報提供させていただきます。
3	講座1回あたりの時間はどのくらいを想定していますか	「ウ 講座の商材は、以下のとおりとする」とありますが、講座1回あたりの時間はどのくらいを想定していますか。また、講座参加者への事前課題や事後課題については実施可能でしょうか。	講座時間は、テーマに則したもので設定ください。平成30年度は、平日で2～3時間程度、休日で8時間程度で実施しました。詳細は区ホームページをご参照ください。事前課題、事後課題については、受講者の負担にならない程度であれば可能です。
4	チラシやポスターの配布方法について	チラシやポスターの作成後、配布先や張る場所への許可申請、及び貼付・はがし作業等は区が行いますか。委託業者ですか。	区有施設、区設掲示板等については、区が手配します。その他効果的な周知先については、受注者での調整・対応をお願いします。
5	広報動画について	作成された動画について、インターネット上へのアップロード等は区が行いますか。委託業者ですか。また委託業者が行う場合、どのような媒体を想定されていますか。YouTube等でしょうか。区の広報ウェブサイトでしょうか。	区のHPやデジタルサイネージ等は、区が手配します。その他、本事業の目的を達成するために効果的な周知方法(媒体)をご提案ください。
6	地縁団体、企業及び大使館、多様な人的地域資源との繋がりは港区の方でお繋ぎいただけるでしょうか。	「③麻布地区での地縁団体、企業及び大使館等、多様な人的地域資源を活用するとともに、交流が深められる講座内容を組み込むこと。」とありますが、地縁団体、企業及び大使館、多様な人的地域資源との繋がり、ご紹介等は、区の方でお繋ぎいただけるのでしょうか。	区と交流のある団体等については、ご紹介させていただきます。
7	審査員について	「2 審査の実施方法」とありますが、審査員のメンバー構成を教えてください。	みんなでまちをよくする「ミナヨク」事業運営支援業務委託事業候補者選考委員会設置要綱の第3条に基づき、麻布地区総合支所長、麻布地区総合支所管理課長、麻布地区総合支所協働推進課長、麻布地区総合支所まちづくり課長、麻布地区総合支所区民課長の5名からなります。

みんなでまちをよくする「ミナヨク」事業運営支援業務委託事業候補者選考に関する質問への回答

質問番号 (事務局整理順)	質問事項	質問内容	回答
8	審査項目の評点配分をお教えいただけますでしょうか	「3 評価項目および評価視点」とありますが、審査項目の評点配分をお教えいただけますでしょうか。	事業候補者選考方針「3 評価項目および評価視点」のとおりです。配点の詳細については公表していません。
9	講座の企画・準備について	より効果的な企画設計のための準備として、地域コミュニティの実践者や関係者の方々にヒアリングをさせていただくことを、提案内容に組み込むことは可能でしょうか。また、その際に港区から適任者をご紹介いただくことは可能でしょうか。	ヒアリングの実施について、提案内容に組み込むことは可能です。また、区の事業に関わりのある方を紹介することは可能です。
10	前年度までの成果・改善ポイントについて	本事業は継続的な取組かと思いますが、前年度までの成果としての地域コミュニティでのエピソードや、改善が求められるポイント・課題などがあれば、より事業目的にかなう企画設計に活用するため、可能な範囲でご教示ください。	項番1のとおりです。